

《 今日の主なニュース 》

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

◆2月の税收、4.6%増 企業業績拡大で法人税伸びる

・財務省は2月の一般会計税收が前年同月比4.6%増の6兆6016億円だったと発表した。法人税が1兆8788億円と13.7%増え、全体を押し上げた。2月は12月期決算企業の確定申告がある。堅調な企業業績を反映し、納税額が増えた。所得税は6.7%増の9511億円、消費税は1.4%増の2兆8769億円だった。相続税は2865億円と9.9%減った。

◆2月の求人倍率1.24倍、0.02ポイント低下 厚労省発表

・厚生労働省が発表した2月の有効求人倍率(季節調整値)は1.24倍と前月から0.02ポイント低下した。低下は2024年8月以来、6カ月ぶりとなった。原材料高で企業収益が圧迫され、求人を控える動きにつながっているとみられる。米国の関税政策による先行き不透明感から転職活動を手控える動きがあり、求職者数も減少した。

◆大企業製造業の景況感、4四半期ぶり悪化 3月日銀短観

・日銀が発表した3月の全国企業短期経済観測調査(短観)で、大企業製造業の景況感を示す業況判断指数(DI)は、前回2024年12月調査(プラス14)から小幅悪化のプラス12。トランプ米政権による関税の上乗せにより一部業種で景況感が悪化。大企業製造業の景況感の悪化は4四半期ぶり。海外経済の減速が背景にある。

《 業界ニュース 》

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

◆国土強靱化、5年で20兆円強 インフラ老朽化へ対策推進

・政府は首相官邸で国土強靱化推進本部の会合を開いた。6月をめどに策定する実施中期計画の素案を公表。事業規模は2026年度から5年間で20兆円強に。インフラの老朽化や南海トラフ地震をはじめ大規模災害への対策を進める。素案で324の施策中、ライフラインの強靱化や地域の防災力の強化など116の施策は特に推進が必要だと強調。

◆フラット35中古プラスを創設、中古住宅の取得資金対象に金利引き下げ

・住宅金融支援機構は良質な中古住宅の取得資金を対象に貸付金利を引き下げる新制度「【フラット35】中古プラス」を創設すると発表。取得する中古住宅が、同機構の定める技術基準に適合する場合、当初5年間で0.25%の金利引き下げを行う。【フラット35】S等、他の金利引き下げメニューとの併用が可能。

◆ダイキン、大卒初任給を29万円に 4年連続引き上げ

・ダイキン工業は1日に入社した新入社員の初任給を4年連続で引き上げ、大卒で前年から1万円増の月額29万円とした。2025年3月期の連結営業利益は4期連続で過去最高を見込む。好調な業績も背景に、待遇改善を進めて優秀な人材の獲得を急ぐ。25年の春季労使交渉では、労働組合員平均で月額2万2600円の賃上げを決めていた。

《 注目商品 》

■ワンタッチでブレード交換、高速切断が可能なマルチツール

・電動工具ブランドのHIKOKIから、切断スピードを高めた「36Vコードレスマルチツール CV36DMA」を発売。切断・剥離・研削など用途に合わせた様々な作業が可能なマルチツール。36Vブラシレスモーター搭載、4.0°の振動角度で切断スピードを約30%向上。



■パーパス、業務用排気フード対応形給湯器 デザイン一新

・厨房内に排気ダクトがある地下飲食店などに設置されているエコジョーズ業務用排気フード対応形給湯器をリニューアル。本体色にシルバーメタリックを採用し、給気口カバーをラウンドフォルムに変更。デザイン性が求められる厨房空間に対応。



■フクビ化学工業、天板が取り外せる浴室カウンター

・「取り外しが簡単で清掃しやすいカウンターが欲しい」というニーズを受けて開発。シンプルな形状・色調にすることで様々な浴室に合わせやすいデザイン。天板を取り外し・取り付けできるため、隅々まで清掃することができる。

